高校　公民　教材数41

No.			1	2	3	4	5
通し番号			教材１	教材２	教材３	教材４	教材５
団体名			特許庁	特許庁	特許庁	特許庁	特許庁
担当部署			企画調査課	企画調査課	企画調査課	総務課広報室	総務課広報室
電話番号			03-3592-2911	03-3592-2911	03-3592-2911	03-3501-6792	03-3501-6792
教材名			発明まるわかり　あなたも今日から発明博士	アイデア活かそう未来へ　知的創造時代に向けて	新しいモノ・コトを楽しく創る知財創造教育 未来を創る授業ガイド	デザインまるわかり　あなたも今日からデザイン博士	商標まるわかり　あなたも今日から商標博士
媒体			ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ
媒体URL			https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_01.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_k_02.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_k_03.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_04.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_05.html
形態			教材の提供	教材の提供	教材の提供	教材の提供	教材の提供
教材の公開・非公開			公開	公開	公開	公開	公開
教材利用に要する費用			無料	無料	無料	無料	無料
講師派遣の可否・経費			否	否	否	否	否
教材・派遣等の費用目安			－	－	－	－	－
指導案の有無			無	無	有	無	無
時間			50分以内	90分以内	50分以内	50分以内	50分以内
ページ数（冊子の場合）			16	62	292	16	16
フリーワード			発明などの知的財産や特許などの知的財産権について知るための電子ブック。 マンガ・クイズ・動画などによって楽しみながら学ぶことができる。	特許制度をはじめとする知的財産制度の概要、産業発展と特許の関わりについて、マンガでわかりやすく説明した知的財産制度を学ぶ初級向け学習用資料。	小中高等学校の先生などを対象にした知財創造教育を実践できる指導案、事例集。小学8教科、中学6教科、高校11教科の指導案、事例を紹介。	デザインなどの知的財産や意匠権などの知的財産権について知るための電子ブック。 マンガ・クイズなどによって楽しみながら学ぶことができる。	商標などの知的財産について知るための電子ブック。 マンガ・クイズなどによって楽しみながら学ぶことができる。
備考							
知財創造教育の三つの柱	科目など	知財創造教育における学習内容					
（1）知的財産のきまりを知る	公共	法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○	○		○	○
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	公共	A 公共の扉					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	政治・経済	A 現代日本における政治・経済の諸課題			○		
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		B グローバル化する国際社会の諸課題			○		

No.	6	7	8	9	10
通し番号	教材１８	教材１９	教材２８	教材２９	教材３０
団体名	日本文藝家協会	日本文藝家協会	（独）工業所有権情報・研修館	日本弁理士会	日本弁理士会
担当部署	著作権管理部	著作権管理部	知財人材部	知的財産支援センター 第1事業部	知的財産支援センター 第1事業部
電話番号	03-3265-9658	03-3265-9658	03-5512-1202	03-3519-2709	03-3519-2709
教材名	著作権 Ｑ＆ＡⅠ	著作権Ｑ＆ＡⅡ	知的創造活動と知的財産～私たちの暮らしを支えるために～	電子紙芝居授業 「高橋是清の特許制度ことはじめ」	電子紙芝居授業 「是清さんに聞いてみよう」
媒体	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	その他	その他
媒体URL	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_18.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_19.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_k_28.html	-	-
形態	教材の提供	教材の提供	テキスト	動画視聴	動画視聴
教材の公開・非公開	公開	公開	公開	非公開	非公開
教材利用に要する費用	無料	無料	無料	無料	無料
講師派遣の可否・経費	可・有償	可・有償	否	可・有償	可・有償
教材・派遣等の費用目安	―	―	－	５万円／回	５万円／回
指導案の有無	無	無	無	無	無
時間	50分以内	50分以内	－	15分以内	5分以内
ページ数（冊子の場合）	48	56	20	－	－
フリーワード	文芸作品の著作物使用についてのQ&A。著作権法もわかりやすく併記。	文藝作品の「引用」と「使用」についてのQ&Aとわかりやすい解説。	私たちの生活を豊かにする知的財産　特許・実用新案　意匠　商標　著作権	特許局の初代局長であり、総理大臣にもなった高橋是清が、なぜ知的財産権の精度を整えたのかを知る。	特許局の初代局長であり、総理大臣にもなった高橋是清が、知的財産制度、弁理士の仕事などを教えてくれる。
備考					
知財創造教育の三つの柱 / 科目など / 知財創造教育における学習内容					
（1）知的財産のきまりを知る / 公共 / 法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○	○	○	○	○
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 公共 / A 公共の扉					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 政治・経済 / A 現代日本における政治・経済の諸課題					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / B グローバル化する国際社会の諸課題					

No.	11	12	13	14	15
通し番号	教材３１	教材３２	教材３３	教材３４	教材３５
団体名	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会
担当部署	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部
電話番号	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709
教材名	電子紙芝居授業 タイトル1：「ヒット商品を支えた知的財産権 豊富な発泡へのこだわり～「きき湯の知的財産権」～」 タイトル2：「ヒット商品を支えた知的財産権 世界が認めた町工場の職人芸～プルトップ缶の知的財産権～」 タイトル3：「ヒット商品を支えた知的財産権 世界を変える最新技術～「天然ガス採掘」を支える油井管（ゆせいかん）の知的財産権～」 タイトル4「電子紙芝居授業 ヒット商品を支えた知的財産権 ICカードでキーレス＆キャッシュレス～コインロッカー「ＡｉＴ」の知的財産権～」	電子紙芝居授業 ヒット商品を支えた知的財産権 「自分のライフスタイルを発見できる店」を目指して ～ホームセンターの商標権～	電子紙芝居 「弁理士　田島小五郎」	電子紙芝居 「弁理士　田島小五郎（ショート版）特許取得編」	電子紙芝居 「弁理士　田島小五郎（ショート版）特許侵害編」
媒体	その他	その他	その他	その他	その他
媒体URL	-	-	-	-	-
形態	教材の提供	教材の提供	教材の提供	教材の提供	教材の提供
教材の公開・非公開	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開
教材利用に要する費用	有料	有料	有料	有料	有料
講師派遣の可否・経費	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償
教材・派遣等の費用目安	５万円／回	５万円／回	５万円／回	５万円／回	５万円／回
指導案の有無	無	無	無	無	無
時間	30分以内	30分以内	50分以内	15分以内	15分以内
ページ数（冊子の場合）	1	－	-	-	-
フリーワード	タイトル1：「ヒット商品を支えた知的財産権 豊富な発泡へのこだわり～「きき湯の知的財産権」～」 ⇒きき湯、ヒット商品 タイトル2：「ヒット商品を支えた知的財産権 世界が認めた町工場の職人芸～プルトップ缶の知的財産権～」 ⇒プルトップ缶、町工場、ヒット商品 タイトル3：「ヒット商品を支えた知的財産権 世界を変える最新技術～「天然ガス採掘」を支える油井管（ゆせいかん）の知的財産権～」 ⇒天然ガス、油井管、ヒット商品 タイトル4「電子紙芝居授業 ヒット商品を支えた知的財産権 ICカードでキーレス＆キャッシュレス～コインロッカー「ＡｉＴ」の知的財産権～」 ⇒コインロッカー、ＡｉＴ、ヒット商品	商標の選択、商標登録出願、ブランド	新商品を開発した依頼人からの相談を通じて、発明の創作から特許権の取得及び特許権の侵害まで学習する。	新商品を開発した依頼人からの相談を通じて、知的財産の概要及び特許取得までの手続きを学習する。	新商品を真似された依頼人からの相談を通じて、特許権の侵害について裁判前後の流れを学習する。
備考					
知財創造教育の三つの柱 / 科目など / 知財創造教育における学習内容					
（1）知的財産のきまりを知る / 公共 / 法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○	○	○	○	○
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 公共 / A 公共の扉					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 政治・経済 / A 現代日本における政治・経済の諸課題			○	○	○
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / B グローバル化する国際社会の諸課題					

No.			16	17	18	19	20
通し番号			教材３６	教材３７	教材３８	教材３９	教材４０
団体名			日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会
担当部署			知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部
電話番号			03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709
教材名			電子紙芝居 「とんかつバーガーの商標登録出願」	電子紙芝居 「私の詞がまねされた！第一章」	電子紙芝居 「私の詞がまねされた！第二章」	電子紙芝居 「私の詞がまねされた！第三章」	電子紙芝居授業 タイトル1：「商標って何？第一章」 タイトル2：「商標って何？第二章」
媒体			その他	その他	その他	その他	その他
媒体URL			-	-	-	-	-
形態			教材の提供	教材の提供	教材の提供	教材の提供	教材の提供
教材の公開・非公開			非公開	非公開	非公開	非公開	非公開
教材利用に要する費用			有料	有料	有料	有料	有料
講師派遣の可否・経費			可・有償	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償
教材・派遣等の費用目安			５万円／回	５万円／回	５万円／回	５万円／回	５万円／回
指導案の有無			無	無	無	無	無
時間			50分以内	15分以内	5分以内	5分以内	15分以内
ページ数（冊子の場合）			-				－
フリーワード			バーガー店の新商品を題材として、商標の登録要件、商標権の効力、地域団体商標について学習する。	学生が書いた詩を題材に、他人がインターネットで勝手に詞を公開した場合の著作権の問題について学習する。	身近な事例を挙げてどのようなものが著作権になるのか、また、誰でも著作権者になっていることを学習する。	映画の作製には様々な人が関与していること、及び映画の著作権にはどのようなものがあるのか学習する。	タイトル1：「商標って何？第一章」 ⇒ブランド、マーク、偽物 問題提起 タイトル2：「商標って何？第二章」 ⇒ブランド、マーク、商標登録
備考							
知財創造教育の 三つの柱	科目 など	知財創造教育における 学習内容					
（1）知的財産のきまりを知る	公共	法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○	○	○	○	○
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	公共	A 公共の扉					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	政治・経済	A 現代日本における政治・経済の諸課題	○				
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		B グローバル化する国際社会の諸課題					

No.	21	22	23	24	25
通し番号	教材４１	教材４２	教材４３	教材４４	教材４５
団体名	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会
担当部署	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部
電話番号	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709
教材名	電子紙芝居授業 「商標って何？第三章」	江戸小町の登録商標	弁理士　加賀美鏡一郎　意匠編	電子紙芝居授業 「おにぎりパックの特許出願と特許侵害」	電子紙芝居授業 「特許エンターテイメントセミナー初級」
媒体	その他	その他	その他	その他	その他
媒体URL	-	-	-	-	-
形態	教材の提供	体験型	体験型	体験型	体験型
教材の公開・非公開	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開
教材利用に要する費用	有料	応相談	応相談	有料	有料
講師派遣の可否・経費	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償
教材・派遣等の費用目安	５万円／回	５万円／回	５万円／回	５万円／回	５万円／回
指導案の有無	無	無	無	無	無
時間	5分以内	90分以内	50分以内	90分以内	90分以内
ページ数（冊子の場合）	ー			-	-
フリーワード	弁理士、模倣防止、警告、裁判 問題解決	電子紙芝居を用いた寸劇形式で商標権や商標権侵害について学ぶ。	電子紙芝居を用いたドラマ形式（音声無し）で意匠権や意匠権侵害について学ぶ。	特許を取得するための手続や要件を説明する。特許紛争事件を題材に、特許権侵害の判断手法、特許取得により得られる利益等を説明し、特許制度への理解を深める。	身近な実例を紹介して、知的財産って何？どんな発明が特許になるの？特許ってどうやってとるの？といった事項を、クイズ等を交えながら学ぶ。
備考		弁理士以外の登場人物の音声が付いているバージョンと、全て音声無しのバージョンの２つの形式あり。	生徒にセリフを読ませる場合、４人以上推奨。		

知財創造教育の三つの柱	科目など	知財創造教育における学習内容					
（1）知的財産のきまりを知る	公共	法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○	○	○	○	○
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	公共	A 公共の扉					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち			○	○	
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	政治・経済	A 現代日本における政治・経済の諸課題			○	○	
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		B グローバル化する国際社会の諸課題			○		

No.	26	27	28	29	30
通し番号	教材４６	教材４７	教材４８	教材４９	教材５０
団体名	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会
担当部署	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第1事業部	知的財産支援センター 第1事業部	知的財産支援センター 第1事業部
電話番号	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709
教材名	電子紙芝居授業 「発明トレーニング」	電子紙芝居授業 「特許権の取得から特許権侵害を巡る攻防まで」	発明工作授業 「ペーパータワー」	発明工作授業 「片手でもてるかな」	発明工作授業 「はっぴょんをわたらせよう」
媒体	その他	その他	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ
媒体URL	-	-	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_48.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_49.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_50.html
形態	体験型	体験型	体験型	体験型	体験型
教材の公開・非公開	非公開	非公開	公開	公開	公開
教材利用に要する費用	有料	有料	無料	無料	無料
講師派遣の可否・経費	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償	可・有償
教材・派遣等の費用目安	５万円／回	５万円／回	５万円／回	５万円／回	５万円／回
指導案の有無	無	無	有	有	有
時間	90分以内	90分以内	50分以内	50分以内	50分以内
ページ数（冊子の場合）	-	-	－	－	－
フリーワード	前半は、身近な発明品の実例を紹介し、発明をするうえで大事な考え方（発明の把握、発明の本質とは）などについて理解する。後半は、グループに分かれて、発明を考える演習を行う。	具体的な事例に関する２企業間の争いを、特許権の取得から特許権の行使・交渉に至るまで、寸劇風に解説する。途中で学生の意見を聞く場面が数回あり、理解を確認する。	おもりの重量に耐えることのできる紙のタワー（発明品）を作り、その高さを競う。	紙コップと紙皿を片手で持てるようにした発明品（工作物）を作製する。	所定間隔（約１ｍ）を隔てた２つの机の間に紙の橋（発明品）を作り、その強さを競う。
備考					
知財創造教育の三つの柱 / 科目など / 知財創造教育における学習内容					
（１）知的財産のきまりを知る / 公共 / 法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○	○	○	○	○
（２）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 公共 / A 公共の扉					
（２）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する /	/ B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち				
（２）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する /	/ C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち				
（２）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 政治・経済 / A 現代日本における政治・経済の諸課題					
（２）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する /	/ B グローバル化する国際社会の諸課題				

No.	31	32	33	34	35
通し番号	教材５２	教材５３	教材５４	教材５５	教材５６
団体名	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会	日本弁理士会
担当部署	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部
電話番号	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709	03-3519-2709
教材名	フリー教材 先生のための知財のひきだし	「知的財産ってなんだろう」	「意匠ってなんだろう」	タイトル1：「商標ってなんだろう編」 タイトル2：「商標の機能と商標登録編」	「どうすれば特許を取れるの？」
媒体	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ
媒体URL	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_52.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_53.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_54.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_55.html	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_56.html
形態	その他	動画視聴	動画視聴	動画視聴	動画視聴
教材の公開・非公開	公開	公開	公開	公開	公開
教材利用に要する費用	無料	無料	無料	無料	無料
講師派遣の可否・経費	否	否	否	否	否
教材・派遣等の費用目安	否	否	否	否	否
指導案の有無	有	有	有	有	有
時間	5分以内	15分以内	15分以内	15分以内	30分以内
ページ数（冊子の場合）	－	－	－	－	－
フリーワード	様々な教科に対応した、授業の導入として使える知的財産権エピソード（知財ネタ）を提供する。	タイトル1：「知的財産ってなんだろう」⇒知的財産全般について自転車を例に学習する。 タイトル2：「意匠ってなんだろう」⇒意匠制度の概要とデザインを保護する仕組みを学習する。	意匠制度の概要とデザインを保護する仕組みを学習する。	タイトル1：「商標ってなんだろう編」⇒身近にあるマークを例に商標とは何かを学習する。 タイトル2：「商標の機能と商標登録編」⇒商標の役割と商標登録について学ぶ。	私たちが生活の中で思いついたアイデアを権利化する「特許出願」について学習する。
備考	2018年7月時点で23テーマ。随時補充。				
知財創造教育の三つの柱 / 科目など / 知財創造教育における学習内容					
（1）知的財産のきまりを知る / 公共 / 法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○	○	○	○	○
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 公共 / A 公共の扉					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する /	/ B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち				
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する /	/ C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち				
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 政治・経済 / A 現代日本における政治・経済の諸課題					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する /	/ B グローバル化する国際社会の諸課題				

No.	36	37	38	39	40
通し番号	教材５７	教材５８	教材６２	教材６３	教材６８
団体名	日本弁理士会	日本弁理士会	キヤノン株式会社	CUBIS Project	キヤノン株式会社
担当部署	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産支援センター 第１事業部	知的財産法務本部	CUBIS事業部	知的財産法務本部
電話番号	03-3519-2709	03-3519-2709	―	082-535-5272	―
教材名	知的財産ドラマ 「～社長、初めての特許～」	商品開発と知的財産権	知財入門	知財教育用ボードゲーム「ＣＵＢＩＳ」	知財入門
媒体	ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ	その他	その他	その他	その他
媒体URL	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/ext/ext-link_k_57.html	-	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_k_62.html		https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tizaikyouiku/program/red/redirect_k_68.html
形態	動画視聴	教材の提供	教材の提供	体験型	教材の提供
教材の公開・非公開	公開	非公開	公開	非公開	公開
教材利用に要する費用	無料	有料	無料	有料	無料
講師派遣の可否・経費	否	可・有償	可・無償	可・応相談	可・無償
教材・派遣等の費用目安	否	５万円／回			
指導案の有無	有	無	無	有	無
時間	30分以内	30分以内	90分以内	50分以内	90分以内
ページ数（冊子の場合）	－	1			
フリーワード	特許権の活用例をドラマタッチで分かりやすく学習する。	グループワークでの商品開発を通じて、知的財産権の種類や重要性を理解する。	知的財産の基礎から、グループワークを通じて特許について考える。	事業活動の中で、どのように知的財産権が使われるかを、ゲームを通して体感的に学ぶ	知的財産の基礎から、グループワークを通じて特許について考える。
備考			本教材は、小中学生向けとして公開中のものと同一です。	https://www.cubis-project.com/	本教材は、小中学生向けとして公開中のものと同一です。
知財創造教育の三つの柱 / 科目など / 知財創造教育における学習内容					
（1）知的財産のきまりを知る / 公共 / 法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○	○	○	○	○
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 公共 / A 公共の扉					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / 政治・経済 / A 現代日本における政治・経済の諸課題				○	
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する / / B グローバル化する国際社会の諸課題				○	

No.	41				
通し番号	教材７４				
団体名	都城工業高等専門学校				
担当部署	総務課企画係				
電話番号	0986-47-1305				
教材名	産業財産権入門				
媒体	その他				
媒体URL					
形態	体験型				
教材の公開・非公開	非公開				
教材利用に要する費用	応相談				
講師派遣の可否・経費	可・応相談				
教材・派遣等の費用目安	－				
指導案の有無	有				
時間	50分以内				
ページ数（冊子の場合）	－				
フリーワード	知財利用に関する基礎知識習得のためのスライド各種。またJ-PlatPatを用いた知財ライブラリの活用など				
備考					

知財創造教育の三つの柱	科目など	知財創造教育における学習内容					
（1）知的財産のきまりを知る	公共	法や規範の意義及び役割，・・・（略）・・・などに関わる現実社会の事柄や課題を基に，憲法の下，適正な手続きに則り，法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整・・・（略）・・・することなどを通して，権利や自由が保障，実現され，社会の秩序が形成，維持されていくことについて理解する（２Bア（ア））	○				
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	公共	A 公共の扉					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する	政治・経済	A 現代日本における政治・経済の諸課題					
（2）新しい創造をするための思考力、判断力、表現力等を育成する		B グローバル化する国際社会の諸課題					